



自民党豊島区議団

細川 正博

【豊島区議会レポート】 Vol. 16 ～平成27年第1回定例会～

平成27年4月発行

【現庁舎で行われる最後の定例会】

平成27年第1回定例会が2月13日～3月19日の会期で開かれました。現庁舎で行われる最後の定例会であると同時に、私の1期目4年間の最後となる定例会でもありました。

現庁舎での53年余りの歴史に幕を閉じ、5月7日からはいよいよ新庁舎での業務が開始となります。

その前の4月には統一地方選挙があります。区長・区議の新しい構成を決める、4年に一度の大切な選挙です。

私自身、地域での声をきちんと届けるため、引き続き活動をしていく所存です。



現庁舎最後の定例会最終日に撮影

【豊島区新庁舎について】

5月7日のオープンに先立ち、3月23日に落成式が挙行されました。**新庁舎の主な特長**は以下の通りです。

(1)窓口サービスの充実

- ・ワンストップサービスを実現する総合窓口課
- ・部署を横断しての相談ができる福祉総合フロア
- ・妊娠・出産から子育てまで幅広い相談に対応する「子育てナビゲーター」の配置
- ・345日開庁 など

(2)防災機能の強化

- ・即座に災害対策本部室となる災害対策センター
- ・最新鋭の総合防災システムの稼働 など

(3)環境庁舎の側面

- ・最新の環境技術を導入した環境庁舎
- ・かつての豊島区の自然を再現した屋上庭園「豊島の森」

(4)文化の発信

- ・回廊美術館、日本最大規模のふくろうコレクション、デジタルミュージアムなど、豊島区の文化や自然を発信する「新庁舎まるごとミュージアム」



3階の総合窓口フロア

【平成 27 年第 1 回定例会、第 1 回臨時会】

平成 27 年第 1 回定例会は 2/13～3/19 の会期、臨時会は 3/27～31 の会期でした。

【主な議題】

- ・平成 26 年度豊島区補正予算第 9 号（予算額 2.84 億円、税込上振れなど年度末の調整が主）
- ・豊島区客引き行為等の防止に関する条例（全国初の規定となる客引きが案内した客を店内に立ち入らせる行為の禁止など）
- ・平成 26 年度豊島区補正予算第 10 号（臨時会にて上程。予算額 1.71 億円、プレミアム付き区内共通商品券のプレミアム分及び経費など） 等

高野区長の所信表明で、消滅可能性都市から持続発展都市に向けて「女性にやさしいまちづくり」「地方との共生」「日本の推進力」を政策の柱とし、これらを包含する「国際アート・カルチャー都市構想」の具体化を最大のテーマとして区政を推進するとの方向性が示されました。

私が所属する区民厚生委員会へは、定例会で議案 8 件、請願 1 件、陳情 2 件が付託、報告事項が 11 件、臨時会で議案 2 件が付託。介護保険料と国民健康保険料については、それぞれ議案（国保は臨時議会）及び請願・陳情の審議を行いました。高齢化の進展、その他の要因で保険料が上がることとなります。保険料を上げずに済めばそれに越したことはありませんが、制度が破綻しては元も子もありません。制度の持続を考えれば、保険料を抑制するために国費を際限なく投入することは公平性や財源の問題から難しいです。詳細は委員会審議や本会議場での討論で述べましたので、ブログや討論の動画などをご覧ください。

<第 1 回定例会最終日>



介護保険料、国民健康保険料について、それぞれ賛成討論をしました。
区議会 HP の豊島区議会インターネット中継で映像が公開されております。

【平成 27 年度予算特別委員会】

第 1 回定例会では、次年度の予算についての特別委員会が開かれます。

（議員番号により年度毎に半数の議員が委員となります）。

全てをご紹介するのは難しいので、ここでは私が取り上げた項目と内容をいくつか載せます（議事録では全ての質疑が公開されます）。

平成 27 年度予算は、賛成多数により可決されました。

当初予算は、一般会計が約 1114 億円（前年比 33 億円増、+3.1%）、特別会計が約 611 億円、合計で約 1725 億円（前年比+6.2%）となり、全ての会計が過去最大規模となりました。

【福祉費・衛生費】

◇生活困窮者自立支援/◇路上生活者の自立支援関連/◇生活保護費

⇒主に自立支援の観点から質問

◇子どもスキップ

⇒子供達が学習習慣を身に付けられるよう、子ども家庭部と教育委員会との連携の下、宿題や家庭学習をやる時間を設ける必要性を指摘。今後検討との回答

◇豊島区健康プラン（食育推進プランを含む）

【議会費・総務費】

◇地域区民ひろば / ◇基本計画策定経費

○その他、自民党からの主な質問項目

▶国際アートカルチャー都市構想/▶新庁舎での窓口サービス など

【清掃環境費・都市整備費・土木費】

◇界わい緑化推進事業

◇マンション建築の紛争予防

⇒紛争となった場合の制度、地区計画の設定などについて確認

◇資源回収

○その他、自民党からの主な質問項目

▶無電柱化（学習院協の椿坂、立教通り、巣鴨地藏通りを先行して進める方針）

▶新庁舎近くに停まるバス路線

▶大塚駅北口の開発 など

【文化商工費・教育費】

◇特別支援学級

◇うきうきグループ

⇒ソーシャルスキルを身に付けるため、特別支援が必要な子達向けに教育センターが行っている区立幼稚園の園児向けの事業について

◇学習習慣の定着

⇒中学入学前に普通級の子においては必要最低限の学力を身に付けさせておく必要があると考えるが、中学校には基本的な計算レベルでも苦手な子がいるのが事実、これでは小学校教育が責任を果たしているとは言えないと指摘

◇「私たちの道徳」

◇浴場組合への支援

○その他、自民党からの主な質問項目

▶伝統工芸振興（私が過去から取り上げてきた後継者育成事業が、平成 27 年度からようやく始まります。あわせて販売面の支援も引き続き要望）

▶トキワ荘関連事業/▶ソメイヨシノプロジェクト/▶スポーツ施設関連

▶公共施設での国旗の扱い など

【3特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険)】

◇収納対策

⇒高齢化の進展等により保険料の負担が増している中、公平性の観点から収納率は高めるべき。特に資力があるにもかかわらず未納である場合には差し押さえなど含めて厳格な対応をするとともに、これまで通り支払いが困難な場合の相談に応じるよう要望

[自民党豊島総支部「春のつどい」2015、まちづくり報告会を実施]



3/11、自民党豊島総支部「春のつどい」2015が開催され、約1400名の方がご来場。第二部の司会は私が務めました。御協力いただいた方々、ありがとうございました。

2/15、まちづくり報告会を行いました。

小池ゆりこ代議士からは「無電柱化」、高野之夫豊島区長からは「豊島区のまちづくり」について、それぞれお話し頂きました。パネルディスカッションでは、「都と区のゲリラ豪雨対策について」、堀宏道都議会議員、豊島区道路整備課長と議論を深めました。

当日の概要については
ブログ、パネルディスカッションについては動画も公開しております。
詳細はホームページにてご確認ください。



[大塚駅南口駅前広場(案)の骨子が固まりました 大塚駅周辺を考える会]

3/6、大塚駅周辺を考える会が行われ、駅前広場の骨子が固まりました。

広場をサンクンガーデン(歩道より30cm程度低くする)にする、ソメイヨシノを広場へ数本植える、駅ビル側の歩道部を広めに確保する、天祖神社への参道ゾーンを設ける、など。

概要については私のブログをご覧ください(イメージ図なども掲載しております)。

【大塚駅周辺整備事業のスケジュール】

〈南口工事の工期〉平成25年10月29日～平成29年3月15日

- ・南口自転車駐車場整備(南口地下の駐輪場)は着工中、H28年度中に完成予定
- ・南口駅前広場整備(南口地上部)はH27年度中に設計、H28年度着工予定(H29.3完成予定)



豊島区議会議員 細川 正博

[略歴]

昭和53年 豊島区南大塚生まれ

私立巣鴨幼稚園、区立巣鴨小学校、法政大学法学部政治学科(平成13年卒)を経て公益法人に勤務(平成13～22年)

平成23年 豊島区議会議員選挙にて初当選

自民党東京都連青年部青年団体対策副委員長、龍馬プロジェクト全国会総務局長、豊島消防団第二分団団員、大塚三業通り商店街相談役、豊島区空手道連盟顧問、豊島区軟式野球連盟豊島リーグ副会長 など

[家族]

妻、長男(平成14年生まれ)、次男(同16年)、長女(同21年)

子供達の世代へ責任ある政治を！！

／ 巣鴨小OB。豊島に恩返し。

発行責任者：豊島区議会議員 細川 正博

住 所：〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-51-17 TEL/FAX：03-3945-2530

e-mail：info@hosokawamasahiro.jp 公式サイト：<http://www.hosokawamasahiro.jp/>

※Blog、Facebookにて情報発信をしております。「細川正博」でご検索ください。

※ご意見、ご感想、ご要望をお寄せください。

※豊島区議会レポート(年4回発行)を郵送でお届けします。また、活動報告のメールマガジン(月1回程度)でも情報発信をしております。ご希望の方はお問い合わせください。